

① 参加前の心境

他大学との合同ゼミの話聞いた時は、このような機会が持てて嬉しく思うと同時に自分の司法に関する知識や習熟度を考えると事案の検討についていけるか不安に思いました。しばらくの間、このまま合同ゼミに参加しても何も得られないのではないかと悩んでいました。

しかし、他大学との合同ゼミができるのは滅多に経験出来ないことだと思ったので、ゼミの時間やゼミの先輩方との事前の検討会で事案について十分な理解ができるように準備をし、合同ゼミの参加を決意することが出来ました。

② 合同ゼミをやったの感想

実際に合同ゼミに参加しての一番の感想は、とにかく勉強になったということです。事案の検討では、他大学のゼミの方の発表、検討を聞いて、自分では気付かなかった様々な観点から事案を見ることができました。同時に、自分は事案に関する検討が十分でなかったと落ち込みましたが、それも含めていい勉強になったと思っています。

③ 実務家との交流

また、熊本に滞在している間に、司法書士の今井先生と弁護士の宮田先生とも交流することも出来ました。今まで法律の実務家の方と会話をしたことはありませんでしたが、今回の交流で先生方がどのような学生時代を過ごしていたか、どのように勉強していたかをお聞きすることができ、充実した楽しい時間を過ごすことが出来ました。

④ その他（BBQ、懇親会、観光、合宿全体の感想など）

今回の合同ゼミで自分にとって一番の収穫は、いろんな人と会話が出来たことです。先に述べた実務家の方々や他大学ゼミの先生、学生の方と話すことで、みんなそれぞれの価値観を持って法と向き合い、社会がどうあるべきかを考えていると感じました。法に対するその姿勢を見ること自体が私にとっては一番勉強になった部分です。このような経験も合同ゼミだから出来たものだと思います。勉強のことに限らず、他大学のゼミの方と親しくなることが出来たのもとても嬉しかったです。

今回の合同ゼミでの経験を今後の勉強、学生生活に生かしていきたいと思います。